スパニス公使矢ニ言ニ而ハ先刻
正院ニ而ニ御話之趣を以て当方
都合以書面申入候処其屋元
を而承知せしめ候ニスパニス公使ハ承知
致し居候而右書翰案ハ当方日ハ
未だ御所ニ而申出候ハ記し
思ベルトリン氏も罷出候ハヽ申出し
積之内ニ於て書面之以申出候
其之意ニ依り拙者書面ニ御座候
有之候猶明日御面談
右申上度
早々

一
十四日

重信殿
上野景範